

第4章 差額請求処理

パスワード（初期設定は「123456」）

メインメニュー

階級情報

勤務情報

検索

差額請求

退職報償金支払請求書

個人別調書

請求データに誤りがあったため、基金から支払われた退職報償金に不足が生じることがあります。

「差額請求処理」は、基金にこの不足額を請求するための機能です。

なお、差額請求は請求書、個人別調書及び理由書のみでの提出となりますので、FD 又は CD の作成は行いません。

差額請求の操作は以下の手順で行います。

【例：団長を団員と誤って入力したために生じた不足額を請求する場合】

- ① メインメニューの「階級情報」をクリックし、階級情報画面を表示

- ② 「検索」をクリック

- ③ 「団員番号」又は「カナ氏名」欄をクリックして検索条件を入力

検索対象：在職者、退職者、全て出力
※上記の検索対象からいずれかを選択。

検索項目：団員番号（範囲指定）
カナ氏名（部分一致）
メモ（部分一致）
退職年月日（範囲指定）
所属（完全一致）
退職報償金請求済・未支給
除算期間中

※上記の検索項目から1つ以上を指定。

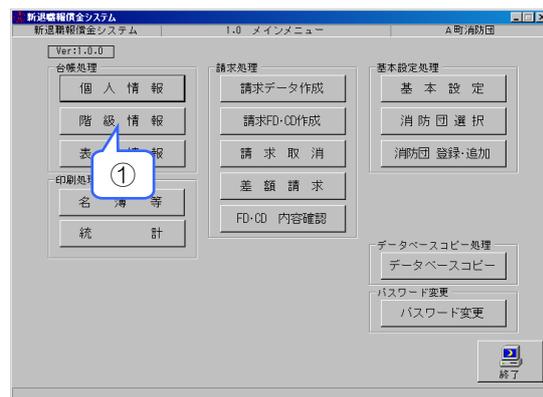
検索項目が複数指定されている場合はAND 条件にて検索を行います。

- ④ 「検索」をクリック

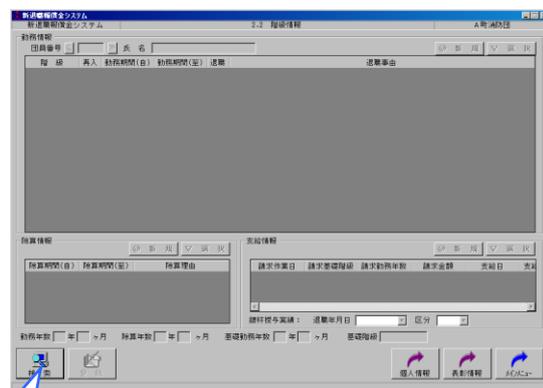
パスワード画面（初期設定は「123456」）



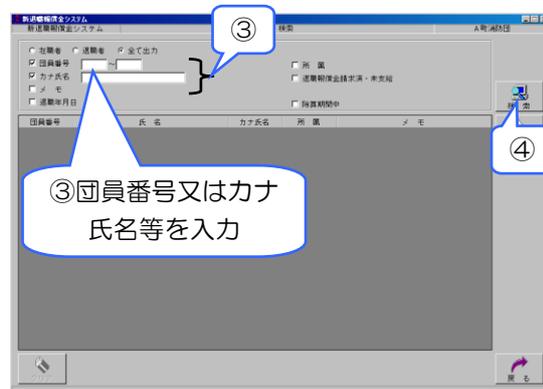
メインメニュー画面



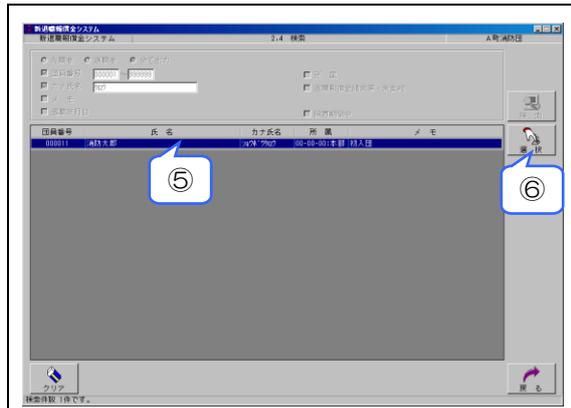
階級情報画面



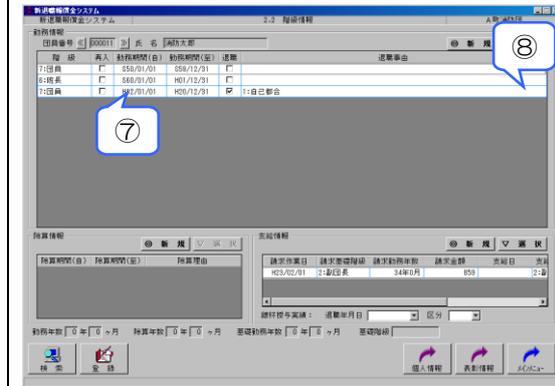
検索画面



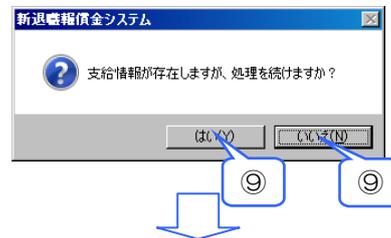
- ⑤ 該当団員が表示されますので該当行をクリック
- ⑥ 「選択」をクリック（又は該当行をダブルクリック）



- ⑦ 訂正する行をクリック
- ⑧ 「選択」をクリック（又は該当行をダブルクリック）



- ⑨ 「支給情報が存在しますが、処理を続けますか？」で「はい」をクリック（「いいえ」をクリックすると階級情報画面に戻ります。）



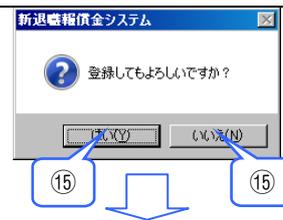
- ⑩ 階級欄の▼ボタンで正規の階級である「団長」を選択
- ⑪ 「仮登録」をクリック
- ⑫ 入力画面に戻ります。

勤務情報画面

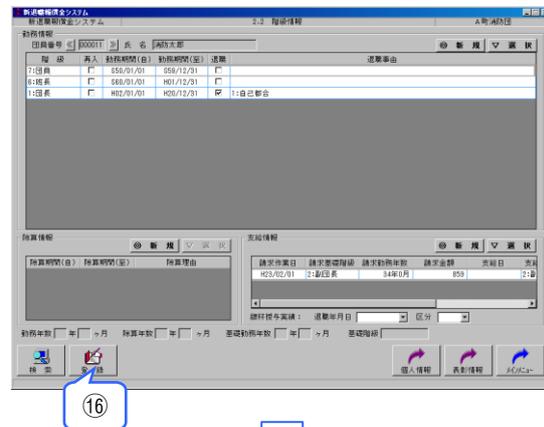


- データの訂正を行い、仮登録せずに「戻る」をクリックすると登録確認のダイアログが表示されます。
- ⑬ 階級情報画面に遷移します。
 - ⑭ 入力画面に戻ります。

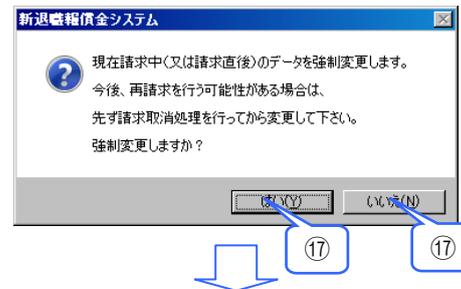
- ⑮ 「仮登録してもよろしいですか？」で「はい」をクリック（「いいえ」をクリックすると入力画面に戻ります。）



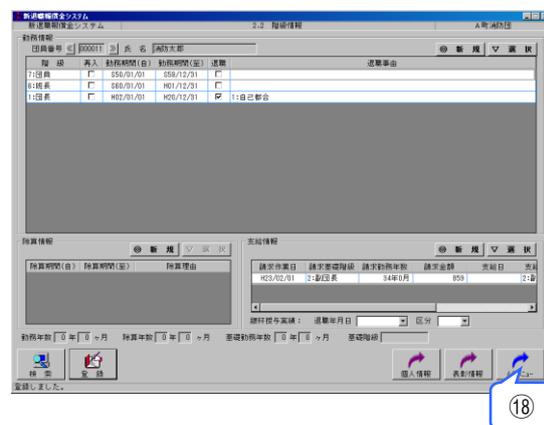
- ⑯ 自動的に階級情報画面に戻ります。団長に訂正されたことを確認後、「登録」をクリック



- ⑰ 「・・・強制変更しますか？」で「はい」をクリック（「いいえ」をクリックすると階級情報画面に戻ります。）

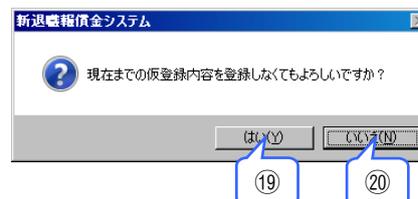


- ⑱ 「メインメニュー」をクリック、メインメニュー画面に遷移します。

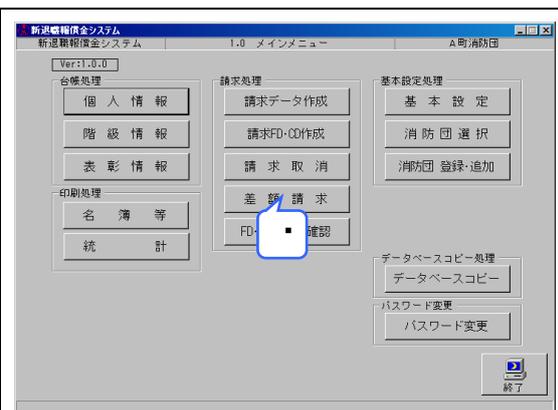


仮登録を行い、登録せずに「メインメニュー」をクリックすると登録確認のダイアログが表示されます。

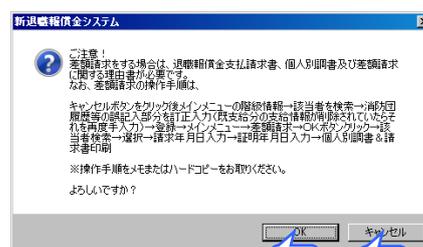
- ⑲ 仮登録した情報を破棄してメインメニュー画面に遷移します。
⑳ 階級情報画面に戻ります。



- メインメニュー画面から「差額請求」をクリック

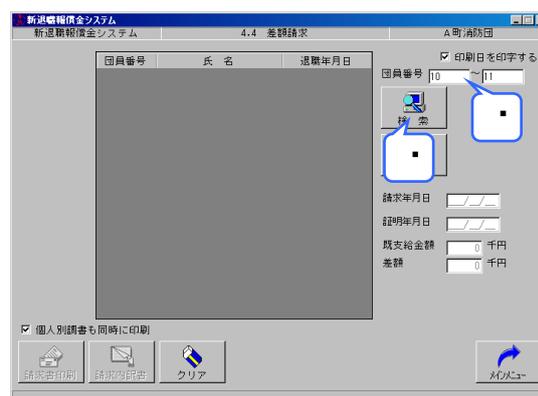


- 「OK」をクリック（「キャンセル」をクリックするとメインメニュー画面に戻ります。）

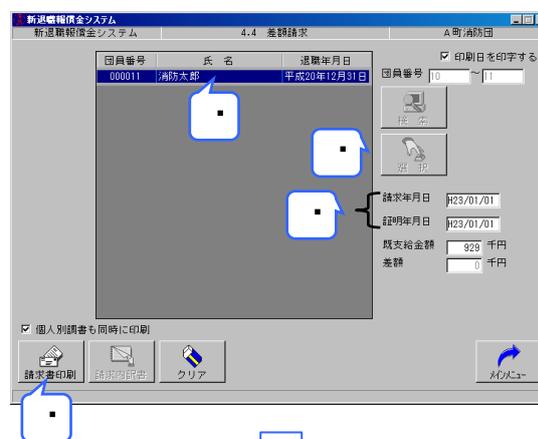


- 該当者の「団員番号」を入力
検索項目：団員番号（範囲指定）

- 「検索」をクリック



- 検索条件に該当する者が表示されます。
該当行をクリック
- 「選択」をクリック（又は該当行をダブルクリック）
- 「請求年月日」「証明年月日」を入力
- 「請求書印刷」をクリック



- メインメニュー画面に遷移します。

新退職給付システム
新退職給付システム 4.4 差額請求 A町消防団

社員番号	氏名	退職年月日
000011	消防太郎	平成20年12月31日

社員番号 0 印刷日 1
請求年月日 23/01/01
証明年月日 23/01/01
既支給金額 884 千円
差額 245 千円

個人別請求書も同時に印刷

請求書印刷 請求内容書 クリア